

令和7年度 第3回公立大学法人岐阜県立看護大学教育研究審議会 議事録

- 1 日 時 令和7年11月19日（水） 11：00～11：27
- 2 場 所 公立大学法人岐阜県立看護大学 会議室1
- 3 出席者 北山学長、松下委員、梅津委員、青木委員、大川委員、橋本委員、山田委員、
黒江委員
欠席者 北村委員
事務局 布施総務課長、清水学務課長、齊藤主査、大野主事

4 議事概要

審議事項

（1）教育研究審議会が推薦する理事長候補者について

事務局より、資料1に基づき教育研究審議会委員による理事長候補者の推薦状況について説明がなされた後、推薦者より推薦理由等の説明がなされた。

事務局より、資料1－2に基づき理事長候補者の決定方法について説明がなされ、審議の結果、案のとおり無記名投票を行うことが承認された。

投票用紙の配付、開票、投票結果の確認は事務局が行い、投票の結果、松下氏の推薦を可とする投票数が有効投票数の過半数に達した旨の報告がなされた。

これにより議長は、松下氏を教育研究審議会が推薦する理事長候補者とすることを決定した。

（2）理事長選考会議補欠委員の選出について

議長より、議題の追加提案がなされ、理事長選考会議補欠委員1名の選出を行った。

青木委員より、大川委員を推薦する提案がなされ、審議の結果、提案のとおり選出することが承認された。

（3）教員の定年退職の特例の適用について

（4）教員の定年退職の特例の適用の延長について

事務局より、資料2、資料3に基づき説明がなされ、審議を行った。

審議の結果、教授1名に対して特例を適用すること、また、教授2名に対して特例の適用を延長することが承認された。

5 報告事項

（1）教員の人事について

事務局より資料4に基づき報告がなされた。

6 その他

委員より、定年退職の年齢に達する教員が複数名出始めるなど、大学が新たな段階に入ってきているとの認識が示された。本学がこれまで未来を見据え、必要な検討を行いなが

ら教育活動や大学運営を進めてきたことを踏まえ、その姿勢を開設時からの歴史とともに、次の段階にも引き継ぐことを望む旨の意見が出された。

6 閉会